

新規事業

ライフ&ヘルスケア部門

DNPグループが展開

する医療ヘルスケア事業

メディカル・ヘルスケア関連

新規開拓

事業概要&DNPの強み

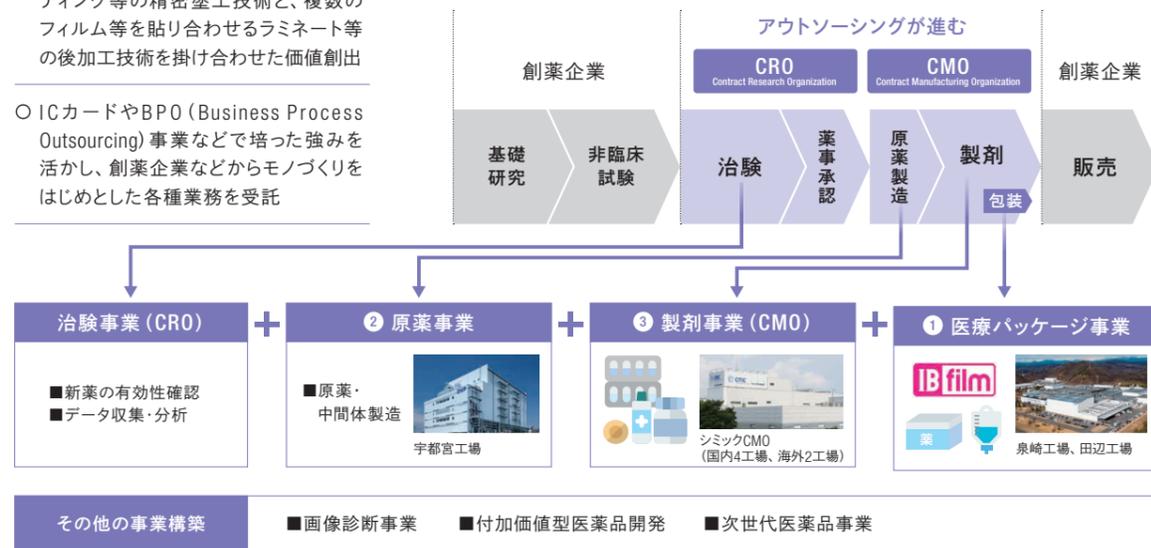
DNPは、さまざまな機能を付与したフィルム等を多層構造化し、酸素や水蒸気等から内容物を守り、保存期間を長く・配送しやすく・多くの人々に使いやすくするパッケージ事業を展開しています。包装事業を中心に1950年代から培っているこうした強みを活かした「①医療パッケージ事業」を推進するとともに、2013年にスタートした「②原薬事業」に力を入れています。2023年にシミックCMO株式会社を連結子会社にする事で獲得した「③製剤事業」を含めた三つをDNPの医療ヘルスケア事業の中心に据えています。また、治験のアウトソーシングや医療画像診断などの事業も、グループとしての強みを掛け合わせて推進。医薬品の付加価値をさらに向上させる事業や、再生医療関連の事業など、医療関係のサプライチェーン全体に貢献する価値の提供に努めていきます。

DNPの強み

- 機能性材料を薄く均一に塗布するコーティング等の精密塗工技術と、複数のフィルム等を貼り合わせるラミネート等の後加工技術を掛け合わせた価値創出
- ICカードやBPO (Business Process Outsourcing) 事業などで培った強みを活かし、創薬企業などからモノづくりをはじめとした各種業務を受託

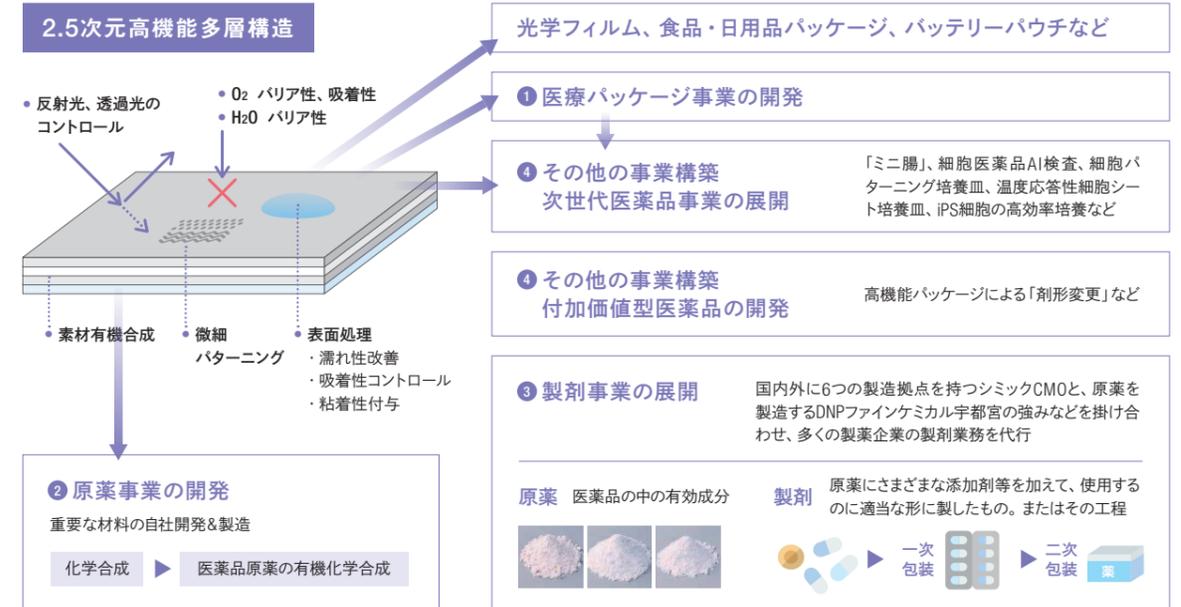
DNPの医療ヘルスケア事業 概要

創薬企業のアウトソーシング領域を、DNPの事業の中核に据える



成長戦略

- ① 医療パッケージ事業：多様な機能のフィルム等を多層構造化する強みを活かし、医薬品や医療機器のパッケージを開発・提供。製剤技術との掛け合わせで、抗がん剤などの付加価値向上もめざす
- ② 原薬事業：化学合成プロセスを備えたDNPの工場で、多層構造用の原材料や医薬品原薬の開発を推進。シミックCMOとの連携を深めて、原薬から製剤までの一貫製造プロセスの構築などもめざす
- ③ 製剤事業：シミックCMOはCMO (Contract Manufacturing Organization) 事業者として国内3位。国内外の6つの工場で300品種以上の医薬品の製造を行ってきた強みを活かして事業を拡大
- ④ その他の事業構築：製薬企業の治験業務の受託、AI技術の実用化へのトライも含めた画像診断事業の展開、付加価値型の医薬品開発、再生医療や細胞医薬品関連の各種部材の開発など



市場環境

- 世界の医薬品市場規模は2018年の141兆円から、2030年には196兆円に拡大すると予測
- 化学合成で製造する「低分子医薬品」のウェイトが高く、特に抗がん剤などの高薬理活性医薬品は高い伸びを示す見込み
- DNPは低分子医薬品の領域を中心に医薬品製造を行うほか、バイオ医薬品や細胞医薬品の事業構築もめざす

低分子医薬品

市場規模が大きく主要な市場成熟期だが、安定的成長



(内数) 高薬理活性医薬品 21兆円 (2022) → 42兆円 (2030) (CAGR: 10.0%)

バイオ医薬品

市場拡大を期待されている設備投資負担大きい



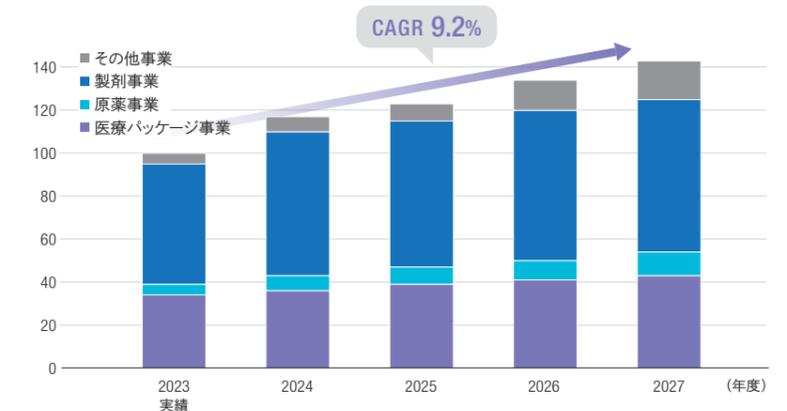
細胞医薬品



業績推移と将来展望

- ①医療パッケージ事業、②原薬事業、③製剤事業などを安定的に成長させて、2027年には2023年度の実績の1.4倍強の売上をめざす(年平均成長率9.2%を見込む)
- DNPグループは、製薬企業をはじめとする顧客企業に今まで以上に貢献するとともに、人々の健康で安全・安心な生活を継続的にサポートしていく

医療ヘルスケア事業の売上計画 2023年度の実績を100とした比較



*出典1:「医薬品・再生医療・細胞治療・遺伝子治療関連の産業化に向けた課題及び課題解決に必要な取組みに関する調査」, Arthur D. Little URL:https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryuu/siryuu/pdf/r01hosei_jiyakukanren-sangyouka_saisei02.pdf
 *出典2:WorldPreviewReport Final 2021 URL:https://www.scribd.com/document/578590998/WorldPreviewReport-Final-2021#
 *出典3:世界のバイオシミラー市場は2022年から2031年まで年平均24.7%成長すると見込まれる URL:https://www.report.jp/biosimilars-market-by-type-human/

新規事業

スマートコミュニケーション部門

コンテンツプロデュース、XR

コミュニケーション等の事業展開

コンテンツ・XRコミュニケーション関連

新規開拓

事業概要&DNPの強み

創業当時の舎則に掲げている「文明に資する業を営む」は、現在もお受け継がれており、人々の知や文化の醸成・発展に貢献するさまざまな事業を展開しています。中期経営計画の新規事業である本事業では、「コンテンツを最適なかたちで伝え 新たな価値を生み出し、快適な暮らしを支え、心豊かな文化を育む。」というビジョンを掲げ、「情報加工・変換技術を核に、リアルとバーチャルを融合させたコミュニケーションモデルを創出し、人と社会をつなぎ『新たな体験価値』を世界に届ける。」というミッションを推進しています。「コンテンツプロデュースの推進」と「XRコミュニケーション」の事業展開と、それを支える「共通基盤」を3つの機能とし、「より良い未来」に向けて文化を育み、快適で楽しい暮らしの実現をめざしていきます。

DNPの強み

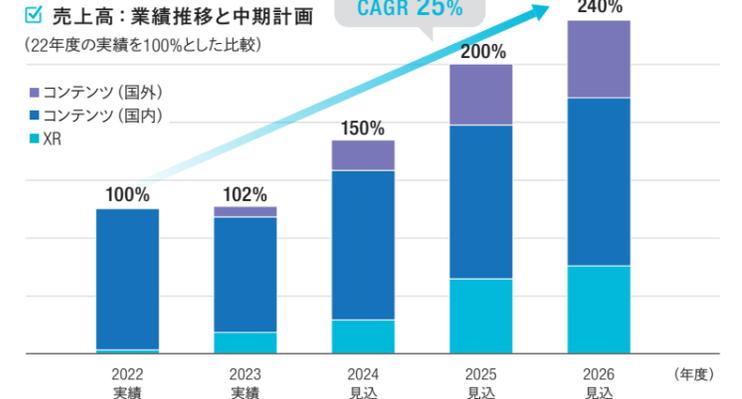
- 世界中の多様なコンテンツホルダーやクリエイターとのネットワーク
- 高精細画像処理技術や著作権処理の実績と信頼
- 認証技術と大量データ処理技術を活用した、ビジネスプロセスを統合・最適化する能力
- これらの強みを応用し、リアルとバーチャルを安全・安心にシームレスにつなぎ、新たな経済圏を創出

コンテンツ・XRコミュニケーション 基本機能

- 1 コンテンツプロデュース**
(コンテンツ価値の変換)
- 2 XRコミュニケーション®**
(リアルとバーチャルの融合による価値創造)
- 3 コンテンツ・XR領域の共通基盤**
「コンテンツ企画・制作・開発」「認証・セキュリティ」「EC」「BPP/BPO」

業績推移と将来展望

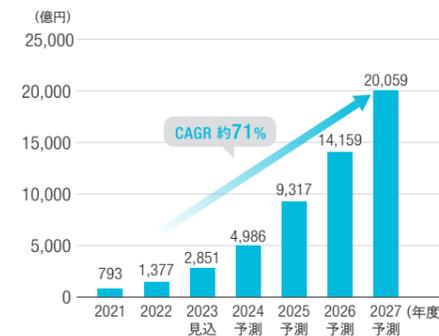
- DNPは本事業で、2026年度に2022年度比240%の売上拡大を図る
- コンテンツへの投資や、企業・団体等とのコラボレーションを積極的に推進。例えば、2024年5月にはXRコミュニケーションの基盤強化としてmonoAI technology株式会社と資本業務提携を締結。今後も提携パートナーとともに事業推進体制を強固にしていく



「2.XRコミュニケーション®」の事業展開

- DNPは、XR (Extended Reality) 技術を活かし、リアルとバーチャルの空間を双方に融合して、人々の体験価値と経済価値を高める「XRコミュニケーション事業」を展開。関連する国内市場は2027年までに年率71%の成長が見込まれ、2兆円規模に達する見込み。エンターテインメントに加え、教育や地域課題の解決、企業マーケティングなどでの活用が期待されている
- DNPは、多くの自治体や企業・団体と連携を深め、行政サービスを拡張する「メタバース役所」や、不登校児・日本語指導が必要な児童向けのメタバース空間、企業の周年イベントやマーケティングイベント等の提供なども行っている

XR・メタバースの国内市場



出所：矢野経済研究所「メタバースの国内市場動向調査(2023)」より

XR・メタバースの活用領域の展開シナリオ

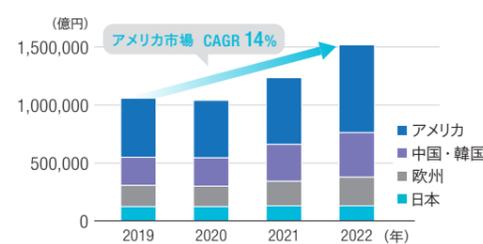


出所：「デロイト トーマツ コンサルティング」より

「1.コンテンツプロデュース」の事業展開

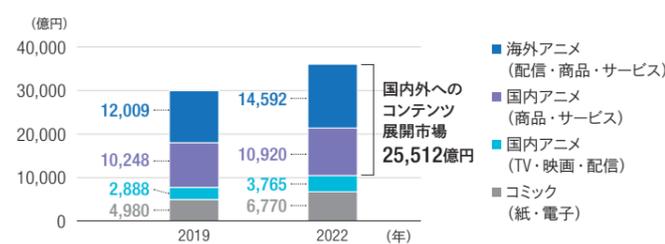
- 海外のコンテンツ市場規模は直近10年で約2倍に拡大。マンガ・アニメ・ゲーム等からの各種商品化や展示会などの2次展開も需要拡大に寄与。多様なメディアでコンテンツを楽しむスタイルが世界中で定着
- DNPは情報加工・変換技術やソフトとハードの開発力を活かしてビジネス領域を拡大。2024年4月には、国内で展開してきた「東京アニメセンター」を米国サンフランシスコにも開設。各種企画展やイベント、ゲーム機器開発などを含む多様なビジネスを国内外で展開していく

海外のコンテンツ市場規模の推移



出所：ヒューマンメディア「日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース」より

日本発のコンテンツの展開構成



当社調べ

「あこがれに近づく」を世界に届ける

コンテンツ活用ビジネスの拡大

「多様なメディア展開のプロデュース」

- 企画展・イベント・商品を核にした自主興行ビジネスの拡大
- DNP技術を応用したゲーム機器の開発・提供

日本の成功モデルを海外展開

- マンガ・アニメ企画展
- オリジナル商品の販売
- アミューズメントゲーム機器提供

グローバルビジネスの発展

「日本のコンテンツの海外展開」

海外での日本発のイベント・商品・サービスの展開

Tokyo Anime Center IN SAN FRANCISCO

北米展開から開始

北米での出展イベント (2023年度実績)

Anime Expo @Los Angeles New York Comic con Anime Matsuri@Houston

※「東京アニメセンター」は一般社団法人日本動画協会とDNPの共同運営事業です。

未来のインフラとして社会実装した新たな経済圏を創出

地域連動XRサービス「PARALLEL CITY®」

来庁不要な「メタバース役所」

教育向けメタバース

Virtual Learning Platform

自治体が抱える多様な課題解決に向けた実証事業を開始(江戸川区)

不登校や日本語指導が必要な子供向けの居場所づくりの取り組みを展開(東京都)

企業向けXRマーケティング「PARALLEL SITE®」

マーケティングイベント

企業イベント

イベントやセミナーなど、生活者との多彩なコミュニケーションの施策

さまざまな拠点に点在する社員が一堂に会し対話できる大規模イベント